

令和4年度地域リハビリテーション報告会アンケート集計結果(回答38名)

回答者	Q1北上市が目指す自立支援について理解できましたか	Q2短期集中予防サービスの実践例に関する感想で当てはまるものをお答えください。(複数選択可能)	Q2で回答した理由や他の感想について記載ください。
医療機関	理解できた(1)	●サービス内容について知ることができた(1) ●効果について知ることができた(1) ●活用してみたいと思った(1) ●自分の仕事に活かせると思った(1)	●実例を通して利用イメージがもてた。今後該当者がいればご相談させて頂きたいと思います。
介護サービス事業所(デイサービス)	おおよそ理解できた(2)	●効果について知ることができた(2) ●サービス内容について知ることができた(2) ●自分の仕事に活かせると思った(2)	●利用者の方がサービスを導入するきっかけになったり、ご本人・ご家族が現状を理解できる機会になるなどいいサービスだと思いました。 ●他の事業を知ることで自分の仕事内容についての立ち位置的なもの(どのようなニーズがあるのか)を知る機会になった
介護サービス事業所(医療・リハビリ系)	理解できた(6) おおよそ理解できた(3)	●サービス内容について知ることができた(9) ●効果について知ることができた(7) ●活用してみたいと思った(2) ●自分の仕事に活かせると思った(6) ●もっと詳しく知りたいと思った(3)	●身体機能や環境条件で生活に支障ある面を利用することで、改善に向くところ。 ●実際の実施状況を知ることが出来て、良い仕組みの取り組みだと感じました。 ●リハ職としての役割を理解することができた。 ●自分が関わっていない業務の報告だったので、大変勉強になりました。 ●市役所内の課を跨いだ周知、ミーティングに参加していただけると、サービス内容や方法が認知されると思います。
介護サービス事業所(福祉用具)	理解できた(1)		
居宅介護支援事業所・地域包括支援センター	おおよそ理解できた(14) 理解できた(9)	●サービス内容について知ることができた(18) ●効果について知ることができた(14) ●活用してみたいと思った(10) ●自分の仕事に活かせると思った(9) ●もっと詳しく知りたいと思った(5) ●活用するのは難しいと感じた(1)	●要支援がついていても、リハビリをしないといけないが人と交流するのには勇気がいる方など短期集中訪問リハを活用し専門家の意見も聞けたら自分の支援の幅が広がるのではないかと思います機会がありましたら活用していきたいと思いました。 ●本人の生活を阻害している原因をリハビリの観点から知ることができ、とても良い取り組みだと感じました。 ●短期集中事業は利用方法が煩わしくない為、利用者様へ提案しやすいと感じた。 ●地域のリハビリテーションの需要はあると思います。利用者さんの家族から、介護認定はついていないが、身体を動かすところはないかと聞かれることがあります。そういう方々に、こういう取り組みを北上市でやっていますとうまく伝えるために、説明マニュアルやフローチャートがあれば助かると思いました。 ●短期集中予防サービスについてよく理解しておらず、利用者へサービス情報を提供する際に、提案したことがなかった。今回、指示書が不要で短期間というところが、リハビリに躊躇する方には薦めやすいのかなと事例も参考に感じました。 ●短期集中リハビリについてとても参考になりました。リハビリの根本的な取り組みについて改めて学ぶ機会になりました。リハビリ専門職の見立て、ご本人が主体となる言葉掛け、ご本人の気持ちの変化等、とても有意義な研修でした。 ●短期集中予防リハビリテーションに該当するケースなのか、通常の手順で医師の指示書を頂き対応すべきケースどの見極めが難しいと感じました。 ●色々な人が取り組みやすく、分かりやすい提示の形が出来ていると感じました。 利用者だけでなくそれを支える家族にも当てはまる部分があり、ケアマネジャーはそれの啓蒙活動の役割もあるんじゃないかと感じました。 ●事業対象者や要支援の方が増えており、こういった取り組みが期待できそう。 ●自主的に運動する意識が出来、継続することの素晴らしさを感じました。 ●開始から終了までの一連の流れが分かりやすかった。 ●最近の事業対象者・支援1の方の中には、以前のように認定を受けて悲観的にになる方が少なくなってきた感じがします。短期集中訪問・通所は 通常の通所リハや運動機能系のデイサービスより 個別的に具体化した取り組みを得ることができてとても良いと思いました。導入時に丁寧に介入することがとても大切なのではと思いました。 ●訪問リハビリの時の様子を詳しく知ることができました。ありがとうございます。 ●短期間で費用も安く利用でき、介護サービスの利用に迷ったり抵抗がある方でも取り組みやすいと感じた。自立支援が計れたり、今後も通所サービスなどへの継続的利用が必要な方の良いきっかけづくりになると思った。 ●デイサービスへの参加を好まない方について訪問からの導入を最初に行い、ご本人への気づきの促し等をしながら、意欲向上へ向けての支援ができると感じました。 ●正確なアセスメントを行うことで、その後の状態をより良く変えることができると感じました。 全てのケースが、報告のあった方達のようにうまくいくという事は難しいかもしれませんが、この事業をうまく活用することで、卒業後も自信をもって自立した生活が送れるような手助けができればと思います。 ●現在対応中で、地域リハビリを提案してみようと考えていたケースがあり、事例や利用してみての効果を聞くことができたのでとても参考になりました。 今回の研修で紹介された事例も交えながらご本人、ご家族に提案してみたいと思います。ありがとうございました。 ●さくら爽さんのリハ職のアセスメントについて、また事例を通して教えていただきたいです ●効果があるのでもっと利用者を増やしていきたい
行政機関	理解できた(2)	●サービス内容について知ることができた(2) ●効果について知ることができた(1) ●自分の仕事に活かせると思った(1) ●もっと詳しく知りたいと思った(1)	●支援が終わった先のことまできめ細やかに考えていることがわかりました。良かった事例だけでなく、うまくいかなかった事例も聞いてみたいです。

回答者	Q3市の事業について感想、意見、質問があればご記載ください。	Q4岩手中部地域リハビリテーション広域支援センター(北上済生会病院)の取り組みについて感想、意見、質問があればご記載ください。	Q5報告会全体に関する感想、意見、質問のほか、今後聞いてみたい実践例などがあればご記載ください。
医療機関			●北上市のサービスを詳しく知る事ができました。ありがとうございます。
介護サービス事業所(ディサービス)	●住み慣れた場所で暮らし続けられるために、運動で身体機能を維持するだけでなく、口腔・栄養面や社会的な問題もクリアできるように多角的な視点でみていくことが大切だと改めて気づかされました。	●私自身、他地域からの移住者であることもあり、こちらの役割・取り組みについて知らなかったため、済生会病院が相談窓口ということが知れて、自身の仕事やご利用者・ご家族への情報提供などに活かしていきたいです。 ●支援内容についてより具体的にアナウンスして利用してもらう仕掛けが必要だと思いますが 院内でのこの事業についての周知や協力体制ができていいのか、心配です。	●デイサービスでの運動指導の際、自宅でも出来る内容を中心に行っているのも、きたかみいきいき体操など参考にして提供していきたいです。
介護サービス事業所(医療・リハビリ系)	●今回の参加対象以外にも広めていけたら、困っている方へアプローチ届きやすいかと思います。 ●訪問Cは、高齢者だけではなく、障害にも対応できるものなので、市内で活用していけるといいのかと思います。 また、要介護でも、通所リハや訪問リハにつながっていない人にもいいと思います。仕組み作りが必要だと思いますが。	●相談例が、包括支援センターと被るため、相談が少ないのかなと思います。逆に包括でやりきれないことや広域支援センターだからできることがはっきりしていると、取り組みの意味が出てくるのかと思いました。 ●済生会の取り組みは理解できたが実際の相談件数は少なく機能していないのでは？という疑問もある。教室等の派遣要請での役割が強い印象。 ●全く認知、周知されていないので、まずは地域の療養士が知っておくことが必要ではないかと感じました。	●実践例の紹介で分かりやすく、今後の参考にもなると感じました 実際に訪問していくスタッフは、他スタッフの内容も聞きながら、取り入れながら行っていくことでより詳細な評価を行うことができると思います ●zoom開催は足を運ばなくても良いので時間の確保がし易くて良い。
介護サービス事業所(福祉用具)			
居宅介護支援事業所・地域包括支援センター	●短期集中リハビリについて存在知っていましたが、なかなか踏み込む機会がありませんでした。存在を知っていても実際おこなっている内容など今後も研修等で教えていただければ助かります。 ●対象者、事業所、CM、市、関係機関が同じ方向性で動く事の大切さを感じました。 ●今後もこのような成功事例、権利擁護や生活保護等、参考になるような研修会があればと思います。 ●場当たりのではなく継続して広まって深まっている事業になっていると思います。 ●もっと広めていければよい。気軽に参加できるのが良い。 ●これからもよろしくお願いします。 ●盛りだくさんの内容で、市の事業・取り組みについて知るきっかけになりました。報告会の形の研修で、質問も今日のようなやり方ですと参加しやすいと感じました。 ●フレイル予防の観点から様々なことを展開していることに、とても感心してますし、これからも期待しています。 ●一般介護予防事業としての運用は考えていないのか？ 介護給付対象者への提供もレギュラーで対応検討頂けないか？	●リハビリテーション広域支援センターの存在は知っていましたが、勝手に敷居が高いと思っていました。 ●福祉用具や住環境については特にケアマネや業者だけでは難しい点が多く、相談の窓口として活用していければと思いました。 ●すいませんが、知りませんでした。今後活用したいと感じました。 ●広域支援センターの広報が 済生会のホームページにある事 始めて知りました。 気軽に活用していきたいと思いました。 ●地域でリハビリの事業所がないところは、よい相談窓口になると感じました。 ●知り得ることが出来て良かったです。今後何かの時は相談したいと思います。 ●地域の活動(例えば、サロンや体操教室等)へ来てもらう際は、謝礼など発生しますか？ ●参考になりました。 ●リハビリに関して幅広く相談に乗っていただけことがわかりました。以前装具について相談を受けた時に、どこへ相談したらいいかわからず困ったことがあったので、今後はこちらのセンターに相談させていただきたいと思います。 ●介護保険認定が無くても、リハビリスタッフに相談したり、訪問して介護予防のアドバイスをしてもらえる仕組みがあると良いと思っていたので、センターの活動を知り活用するきっかけとなりました。 ●セルフケアツールの提供をしてほしい。市民が自由に活用できるよう、栄養や口腔、座ったままできる運動と効果などリーフレット形式で提供してほしい。 ●忙しいとは思いますが、どんどん地域の相談に乗って欲しいと思います。 ●今まで知らなかったので、今後活用させていただきたいです	●居宅支援事業所ではありますが、予防支援として今後幅広い視点として学ぶことが出来ました。サービスに踏み込めないが課題が多い方もいらっしゃると思います。短期集中リハビリの活用もひとつの手段だと思います。私もケアマネとして色々な分野に踏み込めるきっかけになったと思います。共参考になりました。ありがとうございました。 ●CMの事例検討会だといつも不幸な話が多く、ネガティブな話題になりがちなので逆に成功事例等をもっと聞きたいと思った。 ●実際に利用した方々の感想を聞いてみたい。 ●全体を通し、北上市の自立支援に向けた施策と実際の取り組み・成果を知ることができました。 改めて、北上市は素晴らしいと感じたところです。北上にしながら、情報を知らず利用者さんなどに素晴らしい情報を提供できないことは残念な事なので、今後も研修会に参加し北上の取り組みを無駄にしないようにしたいと思いました。 ●今回の研修で知りえた情報を広めていって、利用者にもならずその周囲の方にも有益な内容でした。収穫大な研修会でした。ありがとうございました。 ●いきいきミーティングについて、どんなことをお話しして、どんな風に繋げているのか聞いてみたいと感じました。 ●予防の方のリハビリもとても大切だとわかりました。ありがとうございます。●とても参考になりました。どこにも行きたくない。自分は歳をとっていない、大丈夫だと思っている方にも導入できるサービスなので、今後に活かしていきたいと思います。 ●広域支援センターとの活動事例の共有事例。
行政機関			